

「教職員・学生のためのスタートアップセミナー(6月30日開催)」 開催報告

(公財)福島県産業振興センターでは、県内大学等におけるスタートアップ創出機運の醸成を図るため、福島大学アントレプレナーシップ概論(担当教員:大越特任教授)の講義を兼ねて標記セミナーを開催し、県内大学等の学生・教職員ら約20名に参加いただきました。

セミナーでは、イスラム教徒向けに着物のアップサイクルビジネスを展開している(同)WATASI JAPANの名和淳子氏から、起業経緯やこれまでの失敗と学びなどを講演いただくとともに、後半には、最近の事業課題を題材としたワークショップを行いました。

名和氏は、「優秀な女性たちの能力を活かせる会社を作りたい」との思いで、学生時代に経験したマレーシアでの生活からイスラム市場向けに「着物ヒジャブ」を製造販売する事業を構想し、10名程度の女性を集めて起業しました。イスラムの文化や価値観に寄り添い、対話を繰り返すことで、一つずつ受け入れてもらえる商品を作ってきた経験が語られました。

講義の最後には、起業は特別なことではなく、小さな“好き”や“違和感”から始まり、やがては世界を変えるきっかけになるというメッセージが伝えられ、とても有意義なセミナーとなりました。

【開催内容】

1 日 時 令和7年6月30日(月) 13時から14時30分まで

2 場 所 福島大学 M講義棟 M-1教室

3 内 容 講演「イスラム市場で“メイド・イン・福島”を売ってみた。

福島発アップサイクル起業の失敗と挑戦。」

講師: 合同会社 WATASI JAPAN 代表 名和 淳子 氏

4 対 象 者 県内大学等の教職員・学生

5 主 催 福島県

6 協 力 国立大学法人福島大学

7 企画運営 公益財団法人福島県産業振興センター

8 備 考 本セミナーは福島県から受託したテック系起業家支援事業により実施したものです。



講義の様子



講義の様子



学生による試着(アバヤとヒジャブ)



ワークショップ時の学生発表